

医療法人田中会
介護老人保健施設おおつかの郷 大津陣内メディケアセンター 地域交流誌

Clover

クローバー通信

Take free
43

2024年6月発行



Model : リハビリテーション部

Clover

クローバー通信

CONTENTS

02 巻頭言

今年度の当施設の取り組み 事務長 大野精士

03 Pick up! Topics

- Topic1 施設行事「春のバスハイク」
- Topic2 アクティビティ・プログラム『創作活動』
- Topic3 グループホームでの生活の様子
- Topic4 老健大会に参加

05 部署紹介

vol.4 栄養部

06 クローバー広場

- ・新入職員紹介
- ・資格取得

本誌に掲載している職員の写真は感染対策を徹底し、
撮影時のみマスクやフェイスシールド、ゴーグルなどをはずして
撮影したものです。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

発行年月 2024年6月
制 作 おおつかの郷
施 設 長 田中 素美

巻頭言

今年度の当施設の取り組み

日頃よりおつかの郷をご利用いただき、またご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今年度も職員一同、質の高い介護サービスの提供に努めてまいります。ここでは、今年度の重点施策や具体的な取り組みについてお知らせいたします。

まず、今年度はリハビリテーションや看取りケアに加え、特に認知症ケアに重点を置き、より質の高いサービスの提供を目指します。当施設では現在、タブレットを用いた認知機能トレーニングや創作活動、回想法の技法を用いた語りの会、プロジェクト映像と音楽・アロマを組み合わせた五感へのアプローチ空間で過ごすリラクゼーションプログラムなど、様々な認知症ケアプログラムを提供しています。今年度は新たに認知症ケアチームを立ち上げ、更にプログラムを充実させ、より専門的なサービスを提供していくことを目指し

ます。さらに、職員には定期的に認知症の勉強会を実施し、知識と技術を習得してもらうことで、ケアの質を一層高めていきます。

次に、歯科衛生士を採用し、リハビリ、口腔ケア、栄養管理を一体的に提供する新しいサービス体制を構築します。これにより、利用者様の総合的な健康維持を図り、日常生活の質を向上させることを目指します。特に口腔ケアにおいては、協力歯科医療機関、歯科衛生士を中心に多職種協働で質の高い口腔衛生管理を実施します。

また、利用者様の居室や共有スペースの快適性を向上させるための取り組みも進めていきます。プロジェクトチームを立ち上げ、利用者様がより快適に過ごせる空間を提供するための具体的な改善策を実施します。

事務長 大野精士



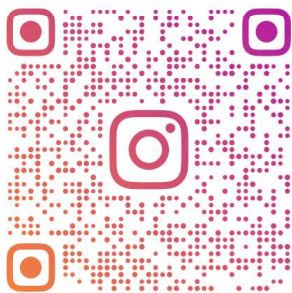
地域との連携もさらに強化します。地域の医療機関や住宅介護支援事業所との協力体制を一層深め、より円滑なサービス提供を目指します。また、地域の皆様に向けて月1回の健康サロンを開催し、健康増進のための情報提供や交流の場を提供します。

さらに、介護ソフトの更新とICT化を進め、生産性を高め、業務の効率化を図ります。ペー

パレス化や情報の精度向上を目指し、職員の負担軽減とサービスの質の向上に努めます。

最後に、今年度も皆様と共に歩み、より一層ご信頼いただける施設を目指してまいります。利用者様やご家族の安心・安全を第一に考え、職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Instagram 始めました!



ROUKEN_OTSUKANOSATO

Pick up! Topics



介護部では3月下旬から4月中旬にかけて、「春のバスハイク」と「庭散歩（外気浴）」を実施しました。気候が良いこの季節、桜や菜の花、つつじなど、様々な花が咲き誇る景色を間近で見ただけでした。コロナ禍で施設の外へ出る機会が減っていた事もあり、入所者様からは「綺麗」「久しぶりに桜を見た」等の嬉しい言葉が聞かれました。車中では談笑しながら外を眺める姿もあり、ジューズで乾杯を

Topics.1

施設行事 『春のバスハイク』

介護部主任 柿田 ふみか

するなど春を感じることができたと思います。

今後は施設の中でも、より季節を肌で感じてもらえるような企画や活動を考えてまいりますので楽しみにしていただけたいと思います。



▶ 天気が良い日はテラスで外気浴



▶ 満開だった昭和園のつつじ



2024年 春の作品『富士と桜と菜の花』。題字も利用者様の直筆。

当施設では、利用者様のQOL向上や日常生活の活性化を目的に、様々なアクティビティ・プログラムを実施しています。今回はその中の一つ『創作活動』のご紹介です。
芸術療法（アートセラピー）における『創作活動』や『表現活動』は、人が持つ健康的な力を引き出すといわれています。頭で考え、手指を動かすことで脳の活性化を図るとともに、ものを作り上げていく表現の過程は、精神的な安定をもたらします。
現在、療養棟・通所リハビリ

Topics.2

アクティビティ・プログラム 『創作活動』

ライフサポート室室長 立山 真由美

テーションのそれぞれのフロアにて、季節に応じた創作活動を行っており、例えば、通所リハビリテーションでは、フロア内の大きな壁面に飾る創作物を様々人の手によって、約1カ月をかけ、一つの作品を作り上げていきます。療養棟では季節の作品作りのほか、暑中見舞いの八ガキや年賀状を作成し、ご家族とやり取りを行います。
「作る楽しさ」「出来た時の達成感」「喜びの共有」を体験し、その人らしい感性と表現が大切にされる時間を過ごしていただきたいと考えます。



通所リハビリテーションでの壁紙創作の様子。集中して、丁寧に仕上げられています。

Topics.3

グループホームでの生活の様子

グループホーム陣内介護福祉士 小堀麻奈美

花見見物

先日、大津町運動公園に桜見物に行ってきました。3月19日に行った時は、三分咲きでまだまだ見頃ではなかった為、改めて4月1日に行った時は、桜の香りが漂いそうな晴天の下、見事に満開の桜を見物する事が出来ました。「わー綺麗ね、気持ちが良いね。」「わあ満開の桜が見れて良かった〜。」と入居者様も満面の笑みで喜ばれていました。



毎日の日課

グループホームでは毎日の日課として、毎朝、洗濯物干しや畳み、食器洗いや食器拭き、テーブル拭き、食事の盛り付け等、入居者様それぞれで出来ることを役割として行って頂いています。その際は表情が生き活きとされ、こちらにも意欲が伝わってきます。作業が済んだらスタツフは必ず「ありがとございます。助かりました。」といった感謝の言葉掛けをしています。その言葉掛けで、自分は役に立っていると自信にも繋がり、「これくらいのことはいつでも出来るから、またいつでも言ってみてね。」と言葉が返ってきます。グループホームでは、その方お一人お一人が出来ることを無理なく継続できるように支援しています。



Topics.4

老健大会に参加

熊本県介護

老人保健施設大会

3月6日、熊本県介護老人保健施設大会に「おおつかの郷」から柿田ふみかと平山綾香が参加し、「当施設のアクティビティ活動」活動の場を持つ意味について考える」を発表しました。



介護部 介護福祉士
平山 綾香

他施設の方々の前での発表は緊張しましたが、関心を持っていただけてよかったと感じました。また、他の施設や通所リハビリテーションの取り組みが発表され参考になることも多く、今後の業務に反映させたいと思います。今回の研究に際し、ご利用者様にご協力いただきましたことを感謝致します。ありがとうございました。今後もおおつかの郷のサービスマン質向上に向け、取り組んでいきたいと思

第22回九州ブロック 介護老人保健施設大会

2月1日から3日には沖縄で第22回九州ブロック介護老人保健施設大会が開催され、岩下祐也さんが参加。興味深い演題を通じて新たな視点を学び、利用者様の生活を豊かにするアイデアを得ました。



介護部 介護福祉士
岩下 祐也

計105演題あり、自分が介護士として深い演題や今後活かせるような演題を聞き、特に外国人労働者受け入れや介護職員満足度調査について学びました。また、新しい視点からのアプローチ方法に触れ、利用者様の生活を有意義にするためのアイデアを得ました。今後は利用者様が笑顔で過ごせるように考え、職員とも協力しながら働いていきたいと考え直す良い機会となりました。

クローバー広場

新入職員紹介



看護部主任
正看護師
荒木 康世
(あらかき やすよ)

今まで病院で勤務していました。初心に戻り、早く業務を覚えて、入所者様に寄り添った看護を行い、入所者様ご家族、スタッフが安心出来る場所にして行きたいです。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



看護部
正看護師
吉富 幸恵
(よしとみ ゆきえ)

療養棟に配属になりました。以前は病院で勤務していました。介護老人保健施設で勤務するのはじめてで緊張や不安もあり、皆様にご迷惑をおかけする事もあると思います。

病院で培った医療や退院支援の学びを活かし、利用者様のふさわしい在宅復帰支援のサポートをさせていただきます。



グループホーム 主任
介護福祉士
荒木 新也
(あらかし 新也)

4月よりグループホームで勤務させて頂く事になりました。入所でのお仕事の経験がなく、ご迷

惑おかけする事が多い中、皆様に暖かくご指導いただき毎日が新鮮な気持ちで業務に取り組んでいます。初心に戻った気持ちで1日でも早くチームの一員になれるよう、明るく、楽しく、ポジティブにをモットーに頑張っておりますので宜しくお願い致します。



栄養部
管理栄養士
菅 香織
(すが かおり)

4月1日より入職いたしました。これまで介護老人保健施設等で働いてきました。利用者様とお話することがとても好きなので、おつかの郷でも1日も早く業務に慣れて食事を通して利用者様と関わりを持っていきたいと思っております。



歯科衛生士
大山 美幸
(おおやま みゆき)

歯科衛生士として入職しました。以前は、一般歯科と訪問歯科で働いていました。少しでも利用者様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。



リハビリテーション部
作業療法士
錦戸 康子
(にしき 康子)

リハビリの仕事はしばらくブランクがあり緊張しますが、利用者様の皆様と会話しながらのリハビリに喜びとやりがいを感じております。利用者様の言葉に耳を傾けご希望のリハビリが出来るよう努めてまいります。

資格取得

ピラティスインストラクター認定試験に合格！



リハビリテーション部
理学療法士
上嶋 美恵
(うえじま みえ)

今年1月、国際基準の指導者認定試験に合格し、「ピラティスインストラクター」資格を取得しました。

ピラティスとは、第一次世界大戦中、負傷兵のリハビリテーションとして考案されたエクササイズが始まりです。リハビリから始まったということもあり関節に必要以上に負担をかけずに身体を整えることができることが特徴です。効果は、筋肉や関節の柔軟性、バランスを高め、安定した強い身体をつくり、姿勢の改善、ストレス解消、疲労や痛みを軽減させると言われています。

ピラティスと聞いても、まだ馴染みがない言葉ですが、アメリカを中心に海外

では、リハビリテーション・トレーニングとして高齢者・脳血管障害・アスリートまで幅広い対象・目的に取用され、多くの理学療法士が資格を取得しています。病院や医療施設にスタジオを併設し、ピラティスを用いてケガや麻痺などのリハビリを行うことは一般的となっております。

私自身、日々の業務や出産育児で、肩こりや姿勢の悪さに悩んでいました。実際に体験し、体の変化はもちろんな、生活の中での体の使い方など、新たな気づきや改善もあり、改めて日頃から自分の体と向き合い、ケアすることは大切だと実感しました。試験合格後の現在でもいつまでも良い姿勢でラクに動くを目標に、楽しみながら続いているところです。

理学療法士×ピラティスで、リハビリテーションをはじめ、ケガ予防や健康増進と幅広い分野で利用者様や地域、施設内で還元していきたいと考えていますので、お気軽にご相談ください。今後の発信・取り組みにご期待ください！



わたしたちの部署を紹介します！



部署紹介

Vol.4
栄養部

栄養部（施設：管理栄養士3名／給食委託先：栄養士2名、調理師2名、調理員9名）では、利用者様への毎日のお食事を通して栄養面からのサポートを行い、入所者様の目標や在宅復帰達成に向けて日々取り組んでいます。

栄養ケアマネジメントに基づいた栄養管理

当施設では、おひとりおひとりの食事状況や健康状態に合わせて栄養管理を行っています。

入所時 カンファレンス

入所時に現在の状況・状態などを伺い、持病や身長・体重、咀嚼・嚥下状態等に合わせ食事を提供します。多職種と協議し栄養ケアプランを作成します。

ミールラウンド

入所後は食事時に訪問し、コミュニケーションを取りながら、嗜好に合うか、食べにくくないかなどを伺っています。必要に応じて食事形態などを変更します。



ミールラウンドの様子

ケア カンファレンス

多職種と連携して、体重の増減や検査結果、摂取量などをもとに栄養状態を評価し、今後の食事内容を定期的に検討しています。

栄養状態、咀嚼・嚥下機能等に応じた食事内容・食事形態での提供

日常のお食事



常食



きざみ食



ソフト食

行事食お弁当



※状態に応じて、ペースト食も提供しております。

季節の行事食、イベント食の実施



お花見弁当



おやつバイキング

栄養管理委員会の開催

月に1回、介護福祉士、ST（言語聴覚士）、管理栄養士、給食委託先栄養士等が食事サービス向上に向けた検討を行います。

食事を通じて、利用者様が笑顔になり、その方らしい暮らしができるように支援することが私たちの一番のやりがいです！



医療法人田中会

介護老人保健施設

おおつかの  さと

〒869-1221 菊池郡大津町陣内1165
Tel.096-294-1500 Fax.096-294-0478



 大津陣内
メディケアセンター

〒869-1221 菊池郡大津町陣内1167-5
Tel.096-294-5400 Fax.096-294-4155



 医療法人田中会
くまもと令和クリニック


〒860-0803 熊本市中央区新市街7-17
Tel.096-354-0055 Fax.096-354-0077

 医療法人 田中会
武蔵ヶ丘病院

〒861-8003 熊本市北区楠7-15-1
Tel.096-339-1161 Fax.096-339-4717

 SINKA
GYM
MEDICAL FITNESS
メディカルフィットネス
シンカジム

〒860-0803 熊本市中央区新市街7-17 4F
Tel.096-328-3200 Fax.096-354-0077

 熊本市高齢者支援センター
ささえりあ武蔵塚

〒861-8001 熊本市北区武蔵ヶ丘 1-9-1-1F
Tel.096-339-8130 Fax.096-339-8191